

## 佐藤栄学園とNTT東 DXで先進教育協定 スリープテックなど導入

施。学生が主体的に学ぶ後押しをする。

NTTの技術を多方面に活用し、部活動では撮影した映像や画像を人工知能（AI）で解析し、データを分析して成績向上につなげる。スリープテックについては、今後どのような端末を活用して計測するかなどを両者で詰め、夏ごろの開始を目指す。

埼玉栄中学・高校、栄東中・高などを運営する佐藤栄学園（さいたま市）とNTT東日本の埼玉支店（同市）は24日、デジタルトランスフォーメーション（DX）などで先進的な教育を進める連携協定を結んだ。睡眠を計測して質の改善につなげる「スリープテック」を導入するなど、学校現場では珍しい取り組みも実



佐藤栄学園とNTT東日本埼玉支店は、次世代教育の連携協定を結んだ（同支店の市川泰吾支店長と学園の田中淳子理事長、さいたま市）

個々の取り組みを通じて、予測不可能な時代にもリーダースhipを發揮できる人材を育成する。学園の田中淳子理事長は連携の狙いについて「教員よりも生徒の方が前めりになって取り組むのではないかと期待する。

『日本経済新聞』2023年4月25日付0面